



知っ得情報

マイナンバーカードは 受診ごとに提示をお願いいたします

POINT
01

おくすり情報もマイナンバーで

マイナンバーを利用することにより、過去に処方されたお薬や他院での処方内容を診察時に確認することができます

情報の閲覧はマイナンバーによる同意から
24時間以内のみ可能となります

よく覚えていない
お薬があるときに
助かるね



POINT
02

高額療養費もマイナンバーで

医療費が高額になった月も、申請などの手続きを行わずに自己負担の上限がわかるため、窓口で限度額を超える支払いをする必要がありません

負担が減って
助かるわ



マイナンバー読み取り機はこちらに設置しています



- ・再来受付機の近く（A館 / C館）
- ・外来受付カウンター（A館 / C館）
- ・小児科受付・時間外（夜間）受付窓口



詳しくはこちら

スマートフォンでマイナ保険証が利用できるようになりました

令和7年9月19日より、スマートフォンをマイナ保険証として利用できる仕組みが導入されました。「スマートフォンのマイナ保険証利用」とは、「マイナポータルアプリ」を通じて、マイナンバーカードの情報をスマートフォンに登録して利用出来る仕組みです。これにより、病院や薬局の受付でマイナンバーカードを直接提示することなく、スマートフォンをかざすだけで本人確認と保険証確認が可能になります。詳しい利用方法や事前準備については、厚生労働省ホームページをご確認ください。



病院理念

私たちは、優しさと安らぎを提供し、地域の皆様から信頼される病院をめざします。

#IOSPY

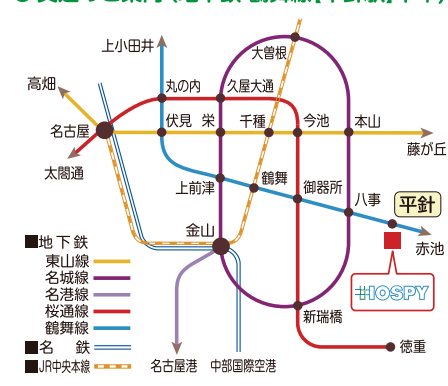
地域医療支援病院
災害拠点病院

名古屋記念病院

〒468-8520
名古屋市天白区平針四丁目 305 番地
Tel.052-804-1111
電話予約 / 9:00~15:00

●発行 / 名古屋記念病院 2025年10月 ●編集協力 / TCKnagoya

●交通のご案内(地下鉄 鶴舞線[平針駅]下車)



#IOSPY 名古屋記念病院

Kirari

き ら り

2025年10月発行

No. 16

表紙のキラリ人★

- 名前 ^{たかはし ちさ} 高橋 知沙
- 部署 薬剤部
- 職種 薬剤師
- 座右の銘 一隅を照らす

コメント

はじめまして。入職して2年目の薬剤師です。業務は調剤室での薬剤監査や持参薬外来、化学療法室での抗がん剤無菌調製を行っています。また、病棟では服薬指導や副作用確認等の業務に従事しております。相手の話を傾聴し、正確に判断することで、信頼される薬剤師になることを目標にしています。これからも薬を通して患者さんと向き合い、介入策を多職種と共有することで、より良い薬剤管理に努めて参ります。

今号のClose-up

今号の TOPICS

小児科アレルギーホットライン 運用中

パルスフィールド治療～新しい不整脈の治療法～

あなたの街のお医者さん

元八事ファミリー内科クリニック

院内 知っ得情報

マイナンバーカードについて

ナゴキネ
名古屋記念病院



TOPICS

小児アレルギーホットライン 運用中



天白区・日進市保育施設を対象に、給食後の食物アレルギー症状誘発時に医師直通の相談窓口「アレルギーホットライン」を設置、運用しています。

この取り組みが NHK で紹介されました。



アレルギー症状の対応に向けて、保育施設職員、救急隊員を対象にしたエピペン講習会を定期開催しています。出前講習も行っています。

地域医療支援病院として保育施設のバックアップと研修の提供を進め、不安軽減につながれば幸いです。

パルスフィールド治療 ～新しい不整脈の治療法～

心房細動などの不整脈に対して、新しい選択肢が生まれました。「パルスフィールド」と呼ばれる方法では、これまでのように心筋を焼いたり凍らせたりせず、強い電気パルスを用います。

このパルスフィールドアブレーションは、心筋細胞を選択的に治療することによって、周囲の正常な組織を傷つけにくく、安全性が高いのが特長です。

患者さんの生活の質を向上させる、新しい時代の治療法を当院でも取り入れております。



あなたの街のお医者さん

連携医療機関紹介 元八事ファミリー内科クリニック



▲浅野 貴光院長

気軽に相談できる場で、専門医による丁寧な診療を

元八事ファミリー内科クリニックは、県道220号沿い・天白区池見の閑静な住宅街にあります。丸や三角を組み合わせたカラフルなロゴの看板が目印です。ロゴには「地域や世代を問わず、まずは気軽に相談してほしい」という思いが込められ、周囲のドット柄には「人が集まり、親しまれる場でありたい」という願いが表現されています。院内もロゴのカラーを取り入れつつ、木目調の落ち着いた雰囲気でもとめられ、温かみのある空間を演出しています。



院長の浅野貴光先生は、2019年に名古屋市立大学医学部を卒業後、名古屋記念病院で初期研修を行い、続いて同院でシニアレジデントとして呼吸器内科に所属しました。研修時代に喘息やCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の患者さんを数多く診たことがきっかけで呼吸器領域に関心を持ち、専門医の道を志しま

した。その後は東部医療センターや名古屋市立大学病院で研鑽を積み、呼吸器内科専門医として診療に従事。肺炎や肺がん、間質性肺炎など幅広い疾患を診るなかで、特に「喘息」「慢性咳嗽（まんせいがいそう）」といった慢性的な症状にじっくり向き合うことにやりがいを感じるようになったそうです。

医師としての原点

ご出身は中村区ですが、研修医時代には平針に住み、この地域に親しみを持つようになりました。

「天白区は住みやすく、地域のつながりも温かい街です。名古屋記念病院で過ごした4年間は私の医師人生の原点。多くの患者さんと向き合い、同僚やスタッフに支えられた時間でした。その経験があったからこそ“地域に根ざした医療をしたい”と思い、この地での開業を決めました。」

専門性を活かした診療

浅野先生が特に力を入れているのが、喘息や長引く咳（慢性咳嗽）の診断と治療です。

「長引く咳の原因は多岐にわたります。まず胸部レントゲンで肺炎や肺がん、間質性肺炎などを除外し、必要に応じてCTも行います。その上でアレルギー検査や呼

気一酸化窒素測定などを組み合わせ、症状の背景を丁寧に調べていきます。」

また、特に重要視しているのは問診であると先生。「咳の特徴や発症のきっかけ、生活習慣、アレルギー歴などを丁寧に伺うことで、診断に直結するヒントが得られます。薬を処方して終わりではなく、経過を見ながら症状の改善を確認し、必要に応じて治療方針を調整していくことが大切です。」

開業前には訪問診療専門のクリニックにも勤務。そこで得た経験を活かし、訪問診療も対応されています。

患者さんへのメッセージ

「当院で対応が難しい場合には、名古屋記念病院をはじめとする基幹病院と連携してご紹介します。『どこに相談したらよいかわからない』という方も多いので、まずは気軽に来ていただきたいですね。」

子どもの頃、体調を崩すと近所のかかりつけ医にお世話になっていた先生。風邪からケガまで幅広く診てくれる“街のお医者さん”の姿が、ご自身の将来像でした。専門性を持ちながらも、地域に寄り添った診療を大切にしている浅野先生。患者さんが安心して相談できる「街のお医者さん」として、これからも天白区の健康を支え続けてくれるでしょう。

DATA

【TEL】052-875-8590
 【住所】名古屋市天白区池見2-229 1階
 【診療科目】内科 呼吸器内科 アレルギー科
 【診療時間】午前／8:45～12:30
 午後／15:30～18:30
 【休診日】木曜・土曜午後・日祝

WEB 予約システム▶
<https://qr.paps.jp/I9in9>



	月	火	水	木	金	土	日
午 前	○	○	○	×	○	○	×
午 後	○	○	○	×	○	×	×

訪問診療	月	火	水	木	金	土	日
13時～15時	○	○	○	×	○	×	×

